

ほ
い
く
え
ん
む

あるたなさん シンブン

12月11日発行vol.2

いふくまち保育園は新園開園に向けてじて動き中。おはたなさんシンブンはふくとゆくしていいと思う。今日はこの頃です。当園では年4回の発行とゆく果てを目指しあたなさん(1日子育て支援員)たちの日常や取り組みを紹介します。

「締め切り其日を設けてやればいいんだよ。」とおはさんからお言葉を頂戴し驚き込みはありません。おはさんから「シンブン書いてますか!」と指差してせまうる子たちあり。喜び追われるがままに書いていきます。今回からデジタル制作となり慣れないとPad操作で作たデータが上手に反映せず時にはPadをのりながら進める始まり。どうぞ広い感じで見てください。おはたなさんシンブン無責任編集長藤田豊久 鞍手奈々未

公園の畑の土づくりをしました。地球環境に配慮して自然食など取り扱うお店「ひいあおる」森さんから土づくりを教わり、最も良いとオススメ馬ふんの堆肥をふんだんに畑の中に混ぜ込んだ結果以前とくらべ土の状態が改善されました。糞馬ふん・牛ふんなどには飼育過程で投与された化学物質の残留がありますが、乗馬が産み出す馬ふんは、草や木すま(茎の皮)酵素からできているので安全だという事でした。そんな養業界のスーパースターの馬ふん堆肥を約80Lを用意し畑の土づくりを園児と保育者はじめました。「これから木のお馬さんのうんこを畑にまきます。」動物のうんこから循環する生体系のお話をかよさんとめぐみさんが「皆の前で話をしてくれました。環境汚染や健康被害を導くと言われる化成肥料や農薬に頼った事なく作物が育つ事をトドケ供連が体験をして感じてほしいと願っています。乳酸菌が終わり完熟したうんこ堆肥に匂いはない見た目は茶色い土なのですが「うんこ」というハーモニーと共に馬ふん堆肥を目の前にした園児の反応は様々で、「うまのうんこ!」と眉をしかめてニヤニヤするやう「いやだ~わからない~」など色々反応ありました。中には平気で「チカラめぐれおね」と(馬のうんこは「ボロ」とも言います)土に時いていた姿を見られました。その後EM(堆肥菌)有効微生物)を混ぜ土中の善玉菌を活性化させ、「カルシウムでpHを整えた土はふかふかになりました。



給食で出た野菜の皮はいはずでちぎりぼかし菌で発酵させた後畑の肥料として利用。お芋伝へがうれいです

お
い
く
い
す
き
な
曲



通勤時、帰りのバスで聴くことも。ちょっぴり悲しい詞だけとJimmy Ruffinの声とゆるーいメロディが一日の疲れを癒してくれるのです。世界中のアーティストにカバーされている曲なのでご存じの方も多いのでは。Always moving and going nowhere♪

天の歌声と唱われ30歳でこの世を去った90年代の伝説的シンガーJeff BuckleyのHALLELUJAH。さぞの「ハーレーレーヤー」なら本家お供でもぐるにあはれて歌ってられます。神を讃美する「なん宗教ぐくくなすにこの美しい声と表現力に心を揺さばかれて想いをはせます。お供にジエフの父デュムベックリも20年に歎往的に崇拜されたシンガーでした。彼を又27歳の若さで世界でいります。

おはたなさんチームからの七刀なるち原真い!!!

すべての持ち物への記名をお願いします。洋服、下着、くつ、他、タオル、上着、着替えを入れる袋等、書きにくいものにもタグをつけ可記名するなどすぐわかるようご協力をお願いいたします。無記名のものは園でしれっと使わせていただきます。



持ち主が分からぬお着替えを手にして、その日に園児が着ていた服を遠い目を見出したり、においを嗅いで洗濯の香料から判別するという技もあります。さっくんに聞けばだいたい分かるという事です!!

幼稚園クイズ

おはたなさんが好きな惑星はなーんた?!

ヒント: リボンがついています

前回のクイズの正解

かいくしの好きな電球メーカーは

IKEA でした!! 予想外!!



IKEA にて、アイスクリームがあるもんねゅ」だそうです笑

なまえの

前回紹介のホシ天然酵母をよさんか分けてください、「簡単だから作ってみてよ」と人生初のパン作りミッション!「酵母がつかづらしゃべります!」「アルコールの匂いするけど失敗??と逐一報告し、成功されたみから作りましたが焼き上がりにどれど「肉」と厚揚げがあいた!」笑いすぎて写真を撮るのも忘れててしましました。味はとってもおいしい酵母パンでしてね」と、やや二次発酵がうまくいかなかったようです。こんなこともあるよ。近いうちにリベンジするぞ!!!

休日の過ぎかとして「見た事のない所へ行く」という冒険的な遊びをします。見かけた風景を通り交えれば新しい発見がたくさんあります!出会いも楽しいのです特に変わったおじいさんに遭遇する事が多くどちらが親切になさんお話をしています。ある日大野城の住宅街をくわしく見ていました「てくてく美術館」一見近くが難い「マインズ」湯森、またはその館主(作者)との奥様が丁寧に作品の説明をし案内してくれました。非常に感謝すばかりでした。帰路には子供への駄菓子(うまい棒とチョコレート)のプレゼントで「えいいんか!!」とナイスな返答の中の息子の社会性に感心いつも「あまり叱らないであげてくださいねー」とお母様からお母様の様な訓示をいただきありがとうございました。

おはたなさん(笑)のサインを譲りに購入してきました。フリーの住宅街に突然現れる「美術館」は作品の数々館内へ足を踏み入れると、



